

総務委員会協議事項及び議事の経過案

1. 開催日時 2026年2月5日(木) 13:00~14:30
2. 開催場所 ハイブリッド形式(3階 大会議室)
3. 出席者 星野担当副理事長
金委員長(和歌山) 正副委員長(鹿児島)
李委員(茨城) 玉川委員(石川) 星山委員(愛知)
野口委員(大阪) 山田委員(福岡) 岩田委員(大分)

【リモート】 千原担当副理事長
森山副委員長(群馬) 松岡委員(秋田) 朴委員(新潟)

太田専務理事 松谷事務局長 浅井事務局次長
齊藤渉外部長 中村総務課長 腰高総務課長補佐
成田総務課員 松澤渉外課員

4. 議事

(1) 全日遊連理事長の選任について

事務局から、資料に基づき、「2026年度は、全日遊連理事長の改選に当たることから、「全日遊連理事長選任実施要領」に基づき、全日遊連理事長選任日程(案)を作成した。平成28年度より、立候補締切日から選挙までの期間を短縮したスケジュールで行っており、特に問題はなかったことから2026年度も同様としたい。」との説明があり、協議の結果、原案を了承し全国理事会に上程することとした。

(2) 選挙管理委員の選出について

事務局から、資料に基づき、「2026年度は全日遊連理事長の改選に当たることから、「全日遊連理事長選任実施要領」に基づき、選挙管理委員会を組織する。選挙管理委員は3名とし、うち2名は理事たる総務委員から互選で選挙管理委員長及び選挙管理副委員長として選出し、他の1名は専務理事とすることが規定されていることから、正副委員長を選出していただきたい。」との説明があり、互選により、選挙管理委員長に金委員長(和歌山)、選挙管理副委員長に森山副委員長(群馬)が選出され、選挙管理委員は太田専務理事に決定した。

(3) 全日遊連委員会構成について

事務局から、資料に基づき「委員会委員の任期満了に伴う次期常設委員会の委員選出方法については、例年通り、全理事及び全参与から所属したい委員会の第1、第2希望の調査を行い、その調査結果を基に最終調整を行うこととしたい。」との説明があり、協議の結果、原案を了承し全国理事会に上程することとした。

(4) 総会等に向けての諸準備について

事務局より、資料に基づき、「そろそろ総会等の準備に取り掛かる時期となるが、例年2月の本委員会では、昨年(第34回)の総会等で発生した諸掛かり関係について報告する。

まず、総会の全日遊連出席者については、『来賓』『理事』『監事』『参与』『構成員以外の会員』『受賞者』『業界紙』から、合計 189 名の方々が出席された。

また、総会終了後には、2 回目となる 13 団体での合同祝賀会を開催し、全日遊連からは 171 名、その他 13 団体、議員連盟等の方々を合わせ、合計 540 名が参加された。

次回の開催については、6 月 24 日（水）15 時から開催予定であり、通常総会はホテルニューオータニの『鶴の間（東）』、合同祝賀会は同じ階の『芙蓉の間』を予定している。

今後も引き続き、費用削減等も踏まえながら、臨機応変に柔軟な形で対応できるよう準備を進めてまいりたい。」との報告があった。」との報告があり、協議の結果、了承された。

(5) 社会貢献大賞等の今後のあり方について

星野副理事長から、「前回の総務委員会では、（一社）パチンコ・パチスロ社会貢献機構社会貢献大賞のあり方について、業界の社会的イメージ向上という本来の目的に照らし、現在やり方が適切であるかどうかを検証すべき時期にあるのではないか。また 20 年という節目を迎えた今、ゼロベースで社会貢献事業の在り方を議論してみてもどうか。との問題提起があった。」との説明があった。

事務局から現状の拠出金額及び人件費等について説明を行い、意見交換を行った。

(6) 議題提案及び当面の諸問題

○今後の総務委員会の開催日程について

協議の結果、4 月 7 日、7 月 14 日に開催することとした。

以上

《次回の総務委員会は、2026 年 3 月 12 日（木）に開催する。》